

慣用句その16

名前 解答

解答

問 次の文の意味の慣用句を [] から選べ。

① 話に割り込んで意見を言うこと。

(口を出す)

② 今まで取り組んでいたことをやめること。手を取つて導くこと。

(手を引く)

③ 大げさなことや相手の知らないようなことばかりを言い立てて、相手を圧倒したり、ごまかしたりすること。

(煙に巻く)

④ とても夢中であること。物事のよしあしを識別する力がない。

(目がない)

⑤ 頭で考えただけで、実際には役に立たない案や意見のこと。

(机上の空論)

⑥ その商売をやめること。その日の営業をやめること。

(暖簾を下ろす)

⑦ 最終的につじつまが合うようにすること。

(帳尻を合わせる)

⑧ それまで知られていなかったものが、世間に認められること。

(日の目を見る)

⑨ 驚いたり、物を探したりするときに、目を大きく見開くこと。

(目を皿のようにする)

机上の空論 日の目を見る 暖簾を下ろす
口を出す 目を皿のようにする 煙に巻く
手を引く 帳尻を合わせる 目がない

① 降参すること。殴ろうとして手を振り上げること。

(手を上げる)

② 距離がとても近いこと。

(目と鼻の先)

③ 怒って怖い目つきになること。

(目に角を立てる)

④ かわいくてたまらない様子。

(目に入れても痛くない)

⑤ 驚きや怒りで目つきを変えること。

(目の色を変える)

⑥ 相手に思い知らせること。ひどい目にあわせること。

(目にも見せる)

⑦ 興味をまったく示さないこと。

(目もくれない)

⑧ 切っても切れない中のこと。非常に親しい間柄のこと。

(魚と水)

⑨ 万に一つの幸運をねらい、当てずっぽうに何かすること。

(山をかける)

目の色を変える 山をかける 目に角を立てる
目に入れても痛くない 手を上げる 魚と水
目と鼻の先 目もくれない 目にも見せる

